第 16 回市民公開講座　開催報告



山口大学医学部附属病院
腫瘍センター事務局

令和８年 10 月 12 日（月・祝）に、山口大学医学部附属病院腫瘍センター主催で、第 16 回市民公開講座『肺がん』が、山口市の KDDI 維新ホールメインホールで開催され、一般市民 117 名の参加がありました。

本院腫瘍センターの井岡診療教授と FM きららの岡﨑さんの総合司会のもと、井岡診療教授の開会挨拶後、医師 4 名と薬剤師のそれぞれの立場から、肺がんについて５つの講演が行われました。

プログラム

1.『肺がんの外科的治療』	田中　俊樹先生
2.『肺がんの放射線治療』	眞鍋　裕気先生
	（代演：小野 太輝先生）
3.『肺がん治療の副作用対策』	尾﨑　正和先生
4.『遺伝子パネル検査（全般）』	松井　洋人先生
5『肺がんの薬物治療』	村川　慶多先生
	（代演：水津 純輝先生）

各分野の先生方の講演に熱心に耳を傾ける様子が見受けられ、質疑応答ではたくさんの質問が出て、参加者の真剣さや意欲の高さを感じとることが出来ました。参加者からは、「最新の肺がん治療の状況、情報が現場の医師の方々から知れた事が良かった」、「それぞれの専門科の先生からの知見を聞くことができて参考になった」、「山口大学、県内の診療の特徴もよく理解できました」、「理解し易い内容でした」など、たくさんの感想をいただきました。

腫瘍センターでは、今後も市民公開講座を開催する予定ですので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

≪ポスター≫



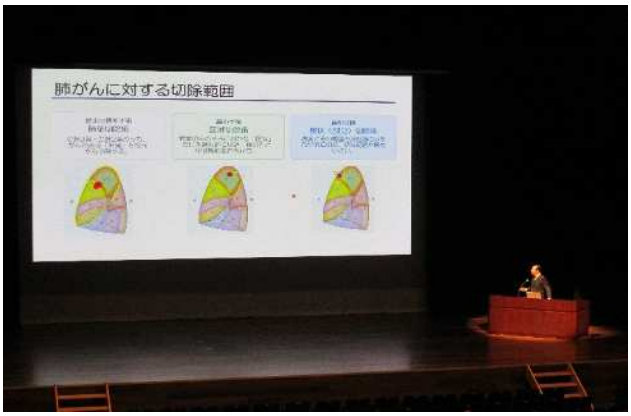
≪開会挨拶≫



≪講演中≫



≪講演中≫



≪講演中≫



≪質疑応答≫



≪質疑応答≫



≪質疑応答≫

